



思い出のランドセルギフト 政変後のアフガニスタンで

「思い出のランドセルギフト」は、日本で役目を終えたランドセルをアフガニスタンに寄贈する活動です。2004年以来、およそ27万個を子どもたちに届け、特に教育の機会に恵まれない女の子の就学を後押ししています。

アフガニスタンでは多くの女性が学校に通えません。文字が読めないと職に就くのが難しいだけでなく、母になっても、自分や家族のからだと健康を守るための知識を得られないのです。

日本から届くランドセルは男女平等に配付され、男の子も女の子も一緒に、ランドセルを背負って通学するきっかけをつくってきました。

その姿を見た人々の間で、「女の子も学校に行っていくのだ」という気づきが広がっています。

長い紛争で荒廃したアフガニスタン。タリバン復権後は国際社会から孤立し、新型コロナウイルス感染症や大干ばつ

ランドセルの寄贈方法



① ランドセル1個につき1800円の海外輸送費募金を振り込む

② ランドセルを指定倉庫に送付する
(送料は寄贈者負担)



詳細はジョイセフホームページ(joicfp.or.jp/rand)で

の影響も重なって、人々は飢えと貧困に苦しんでいます。

お金のために民兵になる若者や、幼い娘を結婚させる家族。その荒んだ日常に日本から届くランドセルは、子どもの教育という未来の希望、平和の象徴として、人々に喜ばれてきました。

女性への抑圧や教育の制限が懸念される今、ランドセルを贈り続ける意味が、よりいっそう大きくなっています。

国際協力NGO ジョイセフとは

ジョイセフは、世界の女性の命と健康を守るために活動している日本生まれの国際協力NGOです。1968年創立。国連、国際機関、現地のNGOや地域住民と連携し、アジアやアフリカで保健分野の人材養成、物資支援、プロジェクトを通して生活向上等の支援を行っています。2023年4月、創立55周年を迎えました。

女の子の教育を止めないために
あなたのランドセルが
誰かの宝物になります